

日 に ち 8/15

名 前

点

(1) $4\frac{1}{3} \times 7.5 \div 3\frac{1}{4} = \boxed{\hspace{1cm}}$

(2) $18 - (\boxed{\hspace{1cm}} \times 4 - 3) = 1$

(3) 2 時間 3 分 2 秒 $\div 2 = \boxed{\hspace{1cm}}$ 時間 $\boxed{\hspace{1cm}}$ 分 $\boxed{\hspace{1cm}}$ 秒

(4) 何人かの子どもに色紙を分けるのに、1人4枚ずつ配ると18枚余りますが、1人6枚ずつ配ると、余りがなくちょうど配ることができます。このとき、子どもは $\boxed{\hspace{1cm}}$ 人います。

(5) 何人かの子どもに色紙を分けるのに、1人8枚ずつ配ると16枚不足したので、1人6枚ずつ配ると、余りがなくちょうど分けることができました。このとき、子どもは $\boxed{\hspace{1cm}}$ 人います。

(6) 何人かの子どもにみかんを分けます。1人3個ずつ配ると20個余りますが、1人7個ずつ配ると、余りがちょうどなく配ることができました。このとき、みかんは $\boxed{\hspace{1cm}}$ 個あります。

(7) 何人かの子どもにえんぴつを分けるのに、1人4本ずつ配ると6本不足したので、1人3本ずつ配ると、余りがなくちょうど配ることができました。このとき、えんぴつは $\boxed{\hspace{1cm}}$ 本あります。

(8) 何人かの子どもにりんごを分けるとき、1人に6個ずつ配ると10個余りましたが、1人に8個ずつ配ると12個不足しました。このとき、子どもは $\boxed{\hspace{1cm}}$ 人います。

(9) 1個50円のみかんと1個110円のりんごを同じ個数ずつ買うと、みかんとりんごの代金の差が540円になりました。このとき、みかんとりんごをそれぞれ $\boxed{\hspace{1cm}}$ 個ずつ買いました。

(10) 1本250円のお茶と1本300円のジュースを、お茶の本数がジュースの本数よりも4本多くなるように買ったところ、代金はお茶の方が500円高くなりました。このときジュースは $\boxed{\hspace{1cm}}$ 本買いました。

各10点×10問

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
(6)		(7)		(8)		(9)		(10)	

8/15 (1) 10 (2) 5 (3) 1(時間)17(分)11秒 (4) 9 (5) 8
 (6) 3 5 (7) 1 8 (8) 1 1 (9) 9 (10) 1 0

解説

(1)

$$\begin{aligned}
 & 4\frac{1}{3} \times 7.5 \div 3\frac{1}{4} \\
 &= \frac{13}{3} \times \frac{75}{10} \div \frac{13}{4} \\
 &= \frac{13}{3} \times \frac{15}{2} \div \frac{13}{4} \quad \left(\frac{75}{10} \text{を約分} \right) \\
 &= \frac{13 \times 15 \times 4}{3 \times 2 \times 13} \\
 &= 5 \times 2 \quad (\text{約分}) \\
 &= 10
 \end{aligned}$$

(2)

$$\begin{aligned}
 & 18 - (\boxed{} \times 4 - 3) = 1 \text{ よりかっこの中は} \\
 & (\boxed{} \times 4 - 3) = 18 - 1 \text{ で } 17 \text{となるため} \\
 & \boxed{} \times 4 - 3 = 17 \text{ となり、} \boxed{} \times 4 \text{の値は} \\
 & \boxed{} \times 4 = 17 + 3 \text{ で } 20 \text{となる。} \\
 & \text{よって、} \boxed{} \times 4 = 20 \text{ なので } \boxed{} = 20 \div 4 \\
 & \text{答えは } 5 \text{ となる}
 \end{aligned}$$

(4) 1人に追加で2枚配ると、余りが18枚減るので $18 \div 2 = 9$ 人となる。

(5) 1人に配る枚数を2枚減らすと16枚の不足がなくなるので

$$16 \div 2 = 8 \text{ 人となる。}$$

(6) 1人に追加で4個配ると、余りが20個減るので $20 \div 4 = 5$ 人となる。

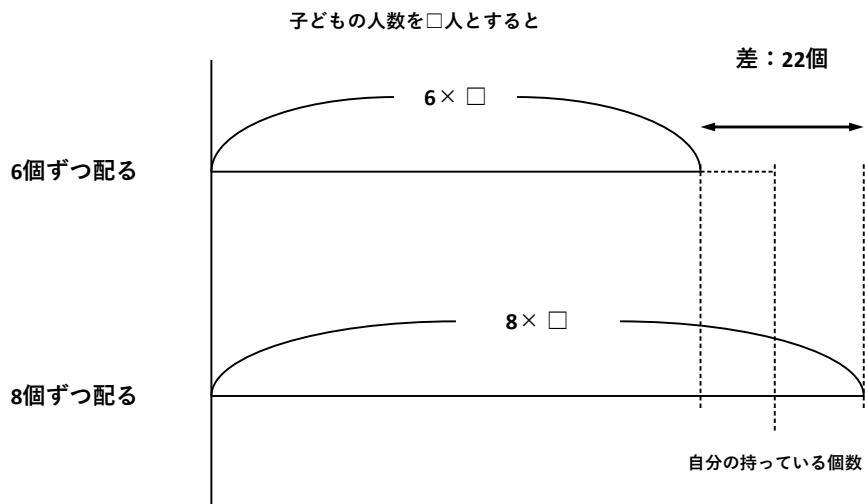
$$\text{よってみかんの個数は } 7 \times 5 = 35 \text{ 個となる。}$$

(7) 1人に配る本数を1本減らすと6本の不足がなくなるので

$$6 \div 1 = 6 \text{ 人となる。よってえんぴつの本数は } 3 \times 6 = 18 \text{ 本となる。}$$

(8)

子どもの人数を□人として、問題文から図を書くと



上の図になります。また、1人分のりんごの個数の差は $8 - 6 = 2$ 個となります。

子どもの人数を□人としたときのりんごの個数の差は $2 \times □$ と表すことができ、差は図から余りの10個と足りない分12個を足した $10 + 12 = 22$ 個となります。

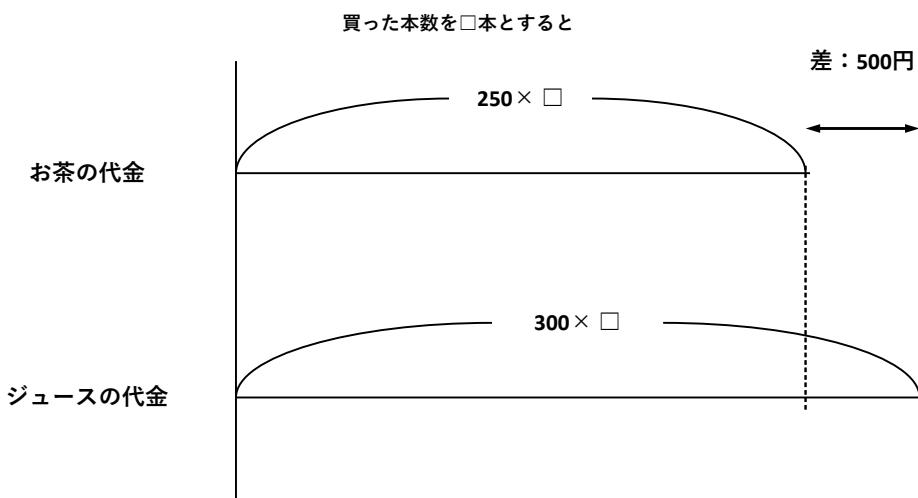
よって $2 \times □ = 22$ となり、□は11で、子どもの人数は11人となります。よって答えは11人になります。

(9)それぞれ1個ずつ買うと60円の差がつくので、540円の差がつくためには

$540 \div 60 = 9$ 個となる。よってみかんとりんごは9個ずつ買ったことになる。

(10)

買ったお茶とジュースの個数を□個として、まずお茶とジュースの金額差を考えます、お茶のほうが500円高いですが、お茶は4本多く買っているので、 $250 \times 4 = 1000$ 円だけ多く買っていることになります。つまり同じ本数だけ買うと値段はお茶のほうが1000-500の500円だけ安いので、そこから図を書くと



上の図になります。また、お茶とジュース1本分の差は $300 - 250 = 50$ 円となります。
お茶とジュースは1本につき差が50円大きくなるので、□本買ったときの差は
 $50 \times \square$ と表すことができます。また図から代金の差は500円とわかるので
 $50 \times \square = 500$ となり、□は $500 \div 50 = 10$ 本と求まります。
よって答えは10本ジュースを買ったとなります。